

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公開番号】特開2009-217144(P2009-217144A)

【公開日】平成21年9月24日(2009.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2009-038

【出願番号】特願2008-62764(P2008-62764)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/14 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 8 4

G 0 3 G 21/00 3 7 2

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月16日(2011.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の動作モードを有する画像形成装置であって、

電源投入時またはスリープ状態からの復帰時に、装置状態が所定動作モードを実行可能なスタンバイ状態になるように、前記所定動作モードに不必要な初期化処理を省略して前記所定動作モードに必要な初期化処理を実行する制御手段を備え、

前記制御手段は、装置状態が前記スタンバイ状態へ移行した後、前記省略された初期化処理を前記スタンバイ状態において実行することを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記動作モードのそれぞれに関する動作モード情報と前記動作モードのそれぞれに必要な初期化処理に関する初期化処理情報を保持する保持手段を有し、

前記制御手段は、装置状態が前記スタンバイ状態へ移行した後、前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、前記省略された初期化処理を、現在の装置状態において開始するか否かを決定することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記動作モード情報には、前記動作モードのそれぞれを実行する際の消費電力量情報が含まれ、前記初期化処理情報には、前記初期化処理のそれぞれを実行する際の消費電力量情報が含まれ、

前記制御手段は、前記所定動作モードの消費電力量情報と前記省略された初期化処理の消費電力量情報とに基づいて、前記省略された初期化処理を、現在の装置状態において開始するか否かを決定することを特徴とする請求項2に記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記初期化処理情報には、前記初期化処理のそれぞれを実行する際に要する動作時間情報が含まれ、

前記制御手段は、前記省略された初期化処理の動作時間情報に基づいて、前記省略された初期化処理を、現在の装置状態において開始するか否かを決定することを特徴とする請

求項 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 5】

前記制御手段は、前記スタンバイ状態において、前記省略された初期化処理の実行中に前記動作モードの 1 つの開始がユーザにより指示されると、前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、前記省略された初期化処理を中断するか、前記省略された初期化処理を中断せずに続行するかを決定することを特徴とする請求項 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

所定動作モードを含む複数の動作モードを有する画像形成装置であって、

前記動作モードのそれぞれに関する動作モード情報と前記動作モードのそれぞれに必要な初期化処理に関する初期化処理情報を保持する保持手段と、

前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、電源投入時またはスリープ状態からの復帰時に、装置状態が前記所定動作モードを実行可能なスタンバイ状態になるように、前記所定動作モードに不必要な初期化処理を省略して前記所定動作モードに必要な初期化処理を実行する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記スタンバイ状態において、前記省略された初期化処理の実行中に前記動作モードの 1 つの開始がユーザにより指示されると、前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、前記省略された初期化処理を中断するか、前記省略された初期化処理を中断せずに続行するかを決定することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 7】

所定動作モードを含む複数の動作モードを有するとともに、前記動作モードのそれぞれに関する動作モード情報と前記動作モードのそれぞれに必要な初期化処理に関する初期化処理情報を保持する保持手段を有する画像形成装置を制御するための制御プログラムであって、

前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、電源投入時またはスリープ状態からの復帰時に、装置状態が前記所定動作モードを実行可能なスタンバイ状態になるように、前記所定動作モードに不必要な初期化処理を省略して前記所定動作モードに必要な初期化処理を実行するステップと、

装置状態が前記スタンバイ状態へ移行した後、前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、前記省略された初期化処理を、現在の装置状態において開始するか否かを決定するステップと

を前記画像形成装置のコンピュータにより実行させることを特徴とする制御プログラム。

【請求項 8】

所定動作モードを含む複数の動作モードを有するとともに、前記動作モードのそれぞれに関する動作モード情報と前記動作モードのそれぞれに必要な初期化処理に関する初期化処理情報を保持する保持手段を有する画像形成装置を制御するための制御プログラムであって、

前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、電源投入時またはスリープ状態からの復帰時に、装置状態が前記所定動作モードを実行可能なスタンバイ状態になるように、前記所定動作モードに不必要な初期化処理を省略して前記所定動作モードに必要な初期化処理を実行するステップと、

前記スタンバイ状態において、前記省略された初期化処理の実行中に前記動作モードの 1 つの開始がユーザにより指示されると、前記動作モード情報および前記初期化処理情報を参照して、前記省略された初期化処理を中断するか、前記省略された初期化処理を中断せずに続行するかを決定するステップと

を前記画像形成装置のコンピュータにより実行させることを特徴とする制御プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明は、上記目的を達成するため、複数の動作モードを有する画像形成装置であって、電源投入時またはスリープ状態からの復帰時に、装置状態が所定動作モードを実行可能なスタンバイ状態になるように、前記所定動作モードに不必要な初期化処理を省略して前記所定動作モードに必要な初期化処理を実行する制御手段を備え、前記制御手段は、装置状態が前記スタンバイ状態へ移行した後、前記省略された初期化処理を前記スタンバイ状態において実行することを特徴とする画像形成装置を提供する。